たけのうち通信

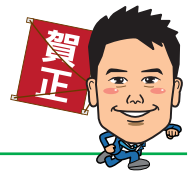
令和2年1月 Vol.57

Takenouchi News 公明党

発行責任者：竹野内 猛
〒236-0052 横浜市金沢区富岡西3-38-1-101
TEL：080-9804-9782　FAX：045-345-4345
E-mail：info@takenouchi-takeshi.com

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。45歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国·ワイオミング大学大学院　公共政策学　修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市会議員に初当選、現在2期目。公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。



横浜市パートナーシップ宣誓制度がスタート！

12月2日、「横浜市パートナーシップ宣誓制度」がスタート。受付初日には、宣誓されたパートナーの方々と懇談。公明党として推進してきた性的少数者の方々への支援が、一歩前進したことに感謝と期待のお声を頂きました。誰もが生きづらさを感じることのない社会へ、さらに取組みを進めて参ります。

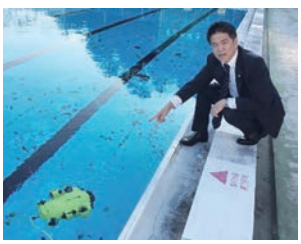
漁業者と連携した海洋プラゴミの回収

11月21日、先進的な取組みを進める香川県を訪問。内陸から河川を通して排出されるプラゴミの抑制にとどまらず、漁業の過程で回収された海底プラゴミを、行政が引き取って処理する仕組みを確立。毎年15トン以上もの回収実績があり、着実な海の環境改善につながっています。伺った課題を精査し、横浜市での展開に繋げたいと考えています。

ゴミ焼却施設を避難所として活用

11月22日、今治市クリーンセンター「バリクリーン」を視察。2018年に竣工したゴミ焼却場で、最新の環境設備を備えると共に、備蓄庫、風呂、調理施設、避難所を備えた防災拠点機能もあり、先進的な取組みとして、本年の「ジャパン·レリジエンス·アワード（強靭化大賞）」グランプリを受賞しています。災害時の避難場所の充実へ公共施設の活用と、非常に参考になる取組みです。

ドローンの活用が前進！



11月29日、横浜市消防訓練センターを訪問し、公明党として後押ししてきた、ドローンでの災害対応の取組みを視察し、水難救助や火災現場などでの活用実績を伺いました。水中ドローンの実演も拝見。こちらも、海岸施設の劣化状況や水中環境の観測など、今後の活用を模索して参ります。

ハマ弁推進校を視察

12月5日、お昼時の市立仲尾台中学校を訪問。ハマ弁の配膳から昼食、片付けを拝見しながら、生徒や保護者、ハマ弁スタッフの皆さまの声を伺いました。同校では今年度の一年生を対象に、ハマ弁喫食を基本方針とし、様々な試行を重ねた結果、全生徒の半数近くが利用するまでに。各校で大きな課題となっている受け渡しも、各教室の前で行われ時間短縮が図られています。何より、「成長期のカラダを作る大切な一食」との校長先生の思いが、先駆的な取り組みを支えています。

新年を、金沢区「賑わい新時代・元年」に！

～金沢区の魅力づくりと発信に全力

ご挨拶

昨年の令和元年のスタートは、6月にシーサイドラインの逆走事故、9月には大雨・台風による甚大な被害を受けるなど、金沢区民にとって受難の一年でした。こうした「ピンチをチャンスに」と、どこよりも災害に強い、安心・安全な街にすべく迅速に対応して参りました。

12月にはシーサイドラインが事故前のダイヤを回復。台風被害についても被災企業などを支援する補正予算の早期成立を図ることができました。高波で破壊された福浦地区の護岸復旧にあたっては、かさ上げをするなど、考え得る最大減の高波を想定した新護岸を今秋までにスピード復旧させる計画です。「金沢区は災害に負けない。迅速に立ち上がる」という姿勢を、厳然と示して参ります。

▲護岸復旧イメージ

▲4月10日にリニューアルオープン予定

金沢区では、昨年9月にブランチ横浜南部市場が開業。今後さらに飲食店などの出店が予定されており、賑わいを増していきます。本年4月10日には、三井アウトレットパーク横浜ベイサイドがリニューアルオープン予定で、店舗数はこれまでの倍の170店舗、飲食店、フードコートも充実した快適な滞在型施設が誕生します。さらに、私が力を注いできた、市民に開かれた賑わいの場としての金沢漁港、柴漁港の改修も、本格的にスタートします。

私はこの機運を確かな軌道に乗せ、本年を金沢区の「賑わい新時代・元年」としていきたいと決意しています。そのために重要なのが、戦略的な観光情報発信です。この点においても、横浜市の積極的な発信を粘り強く求め、着実に前進させています。さらに、金沢区においても今年度から、横浜金沢観光協会の事務局長の専任化を行うなど、取り組みを強化しています。

金沢区には歴史遺産や文化遺産など、まだまだ磨きをかけて発信するべきたくさんの魅力があります。国内外から多くの観光客を引き付け、特に若い皆さまに「住みたい街」として選ばれる金沢区へ、本年も全力で働いて参ります。

短信「市民の皆さまと共に」

富岡みどり会商店街 50周年記念イベント

目玉企画の大日本プロレスの試合など、大いに盛り上がりました。（11月17日）

金沢区美術展

能見台地区センターにて開催された、区民公募の同展覧会を訪問。一つ一つの作品に込められた作者の感動、情熱、ひたむきさに心打たれました。

各地域のもちつき大会、年末行事へ

地域、団体の皆さまと談笑、意見交換も。現場の生の声を伺える、貴重な機会です。

▲並木2丁目16街区にて

▲日本エクステリア建設業協会（JPEX）神奈川県支部の皆さまと

たけのうち猛
オフィシャルサイト
takenouchi-takeshi.com

https://www.facebook.com/takenouchit/
https://twitter.com/takenouchi_t

QR で LINE
お友達登録